

長期休業中のChromebookの約束

『学習に使うため』にChromebookを貸し出します。

おうちの人と話し合って、ルールの確認をしましょう。この紙は提出する必要はありませんが、必要な場合は印刷をして、いつも見えるところに貼ってルールを意識して使えるといいですね

もくてき 目的	学習のために使います。許可なく学習に関係のないサイトは見ません。 Classroomのストリームは先生への質問、友達との情報共有など自由に使えます。書き込むときには言葉遣いなど相手のことを考えて使います。 (急ぎの場合/確実に返事が欲しい場合は学校まで電話をお願いします)
じかん 時間	ドリルパークや配信されたテストに取り組むほか、調べ学習など、使うことができるのは学習する時間だけです。勉強をする時間は午前中がおすすめです。
ばしょ 場所	決められた場所で使います。また使い終わった後は片付けます。
あつ かた 扱い方	丁寧に扱います。こわれたときにはすぐに家の人と学校に伝えます。 (強い衝撃を与えるほかにも、磁石の近く、直射日光が当たる/ストーブの近くなど温度が高くなるところにおくと故障の原因になります)
ネットへの接続 接続	パスワードのないFreeWi-Fiは安全性に不安があるので接続しません。 (自宅以外で使うときには保護者のスマートフォンのテザリングによる接続を推奨します。またインターネットカフェ等の共用PCでのログインは禁止です)
しょう カメラの使用	カメラを使うときにはうつす相手の許可をとります。 (相手の許可なく撮影や録音をしてはいけません)
こじんじょうほう 個人情報	写真や名前・住所など個人を特定できる個人情報は大切に扱います。 (他人の個人情報だけではなく、自分の個人情報も大切にします)
けんこう 健康	寝る1時間前には使うのをやめます。 30分に一度は画面から目を離して遠くを見るなど目を休めます。
パスワード	ID パスワードは他の人に知られないように大切に管理します。

次ページからは過去に配布/配信したクロームブックに関する各種情報になります。参考までにご確認ください

【家庭向け資料】Chromebookの使用に関して

端末の持ち帰りに当たってよくある質問を以下のようにまとめました。ご確認ください。
また裏面『長期休業中のChromebookの約束』について話し合い、署名のうえ担任まで提出（オンラインも対応可。別途担任からの指示を確認）をお願いします。

なんのために持ち帰るの？



・予習・復習や学び直しのために

ドリルパークで今の学年だけでなく、前学年の復習や次学年の予習ができます。またNHK for shcoolなどの解説動画を見て学び直しもできます。

・課題としての自由研究だけでなく……

自分の興味のあることを調べたりまとめたりすることができます。『しなきゃいけないから……』ではなく、本当に自分の興味のあることを見つけて、それに取り組めるといいですね。また調べたものを発表する経験も大切です。調べて終わり、作って終わり……ではなく、プレゼンテーションも視野に入れられるといいですね。

・基本的操作に慣れるため

タイピングやアプリの使い方を習得・精通することで、自分の考えを表現することや創造的活動により時間を費やせるようになります。

・休み明けの精神的負担の軽減のため

長期の休み明けは学校へ行きたくないなあという気持ちが芽生えがちです。友達や先生とつながっていることで休み明けに学校に向かう心の準備を整えることが期待できます。



家庭ではどう使わせたいの？



・ルールを守る

ルールは作るだけでなく、しっかり守ることが大切です。裏面にある『長期休業中のChromebookの約束』を常に一緒に確認できるようにしましょう。

・保護者の管理のもとで使う

個人の持ち物ではなく貸し出されたものです。ご家庭では保護者の方が使い方や時間、場所などのルールを守らせてください。

・壊さないような管理を

床に置さずばなして踏む、テーブルから落とす、飲んでいるものをこぼす……ということのないように、使わないときには片付けるなどのお声がけください。不具合・故障の際には予備機で対応することも可能です。学校までご相談ください。なお台数に限りがあります。



子どもがなにをしているかわからない……



・履歴を確認する

インターネットでいつ何をしているのか、どんな言葉で検索しているのかを【履歴】で確かめることができます。貸し出しているChromebookでは端末から見えなくすることはできませんが、サーバーにデータが残り確認することができる設定になっています。通常の履歴の確認方法は学校HP、もしくは【Chromebook 履歴の確認】で検索して確認をお願いします。

・遊んでいるように見えても……

一見遊んでいるように見えてもScratchやBiscuitというアプリでプログラミングで創作活動をしているかもしれません(逆に誰かが作ったもので遊んでいるだけかもしれません)。何をしているかわからない……と思わず停止するのではなく、これを足がかりに子どもとのコミュニケーションの幅を広げてみてはいかがでしょうか？



Chromebookの調子が悪い



・連絡を……

学校に連絡をいただければ担当が電話で対応します。復旧が難しい場合などには代替機の貸し出しで対応します。(662-2012 ICT担当 教頭)



Chromebookの充電について

発寒南小学校では、必要に応じて日常的なChromebookの持ち帰りを行っています。通常は夜間、学校の保管庫で充電され、持ち帰り時も家庭での充電が必須ではありません。ただ、バッテリーの経年劣化もあり、公称10時間の駆動時間となっていますが、使用途中にバッテリーの残量が心許なくなってくることも確認されています。また夏と冬の長期休業中には全員が持ち帰り、課題や自由研究にChromebookを使って取り組む学習も予定されています。そこで以下を確認してご家庭でもChromebookの充電環境を整えていただくようお願いします。

ユー・エス・ビー タイプ シー

Chromebook の充電端子は、**USB Type-C** という形の端子です



1人 1台端末の製品名は
「レノボ社製 Chromebook300e 2nd Gen」です
一部学級・児童は
「ヒューレットパッカード社製Chromebook x 360」と
いう機種を使用しています



正面から見た形状



USB Type-Cの充電器は、最近の家電で多く採用されるようになってきています



端子の形が適合していても電圧・電流の関係で機能しない場合があります。
ご家庭のものを流用することはできませんが、下記を参照に規格等のご確認をお願いします

いずれかの充電方法をご準備ください

方法① スマホや小型家電に付属のUSB充電器を利用する



Type-A → Type-C 変換ケーブルが必要です



※電圧・電流の関係で、Chromebookを起動しながらの充電はできない場合があります。
確実に充電する場合は、Chromebookをシャットダウンしてから充電してください。
※電圧・電流の関係で、他の方法より、充電完了がするまでに時間がかかる場合があります。

方法② 市販のUSB Type-Cの充電器を新規購入する



充電器にケーブルが付属しない場合、

Type-C ⇔ Type-C

のケーブルが別途必要です



方法③ 最近のAndroidスマホやゲーム機などのUSB Type-Cの充電器



そのまま利用して充電することができます

※Type-Cの充電器では、「18W（ワット）」以上の「PD規格(PowerDelivery～パワーデリバリー)」の物をお勧めします。（可能であれば30W以上推奨～充電器の出力電力により、Chromebookを起動しながらの充電時、時間がかかる場合があります）
参考：純正はMAX45W表記です。常時45W使用しているわけではありません。

※ ケーブルや充電器は100円ショップ・家電量販店などで扱っております。
詳しくは店頭でおたずねください。

【家庭向け資料】Chromebook以外の端末でのログインの方法

児童用端末以外からのログインについて

個人のGIGAのアカウントとパスワードがあれば、PCはもちろん、スマートフォン/タブレット、スマートテレビなどブラウザを搭載しているどの端末からもログインができます。

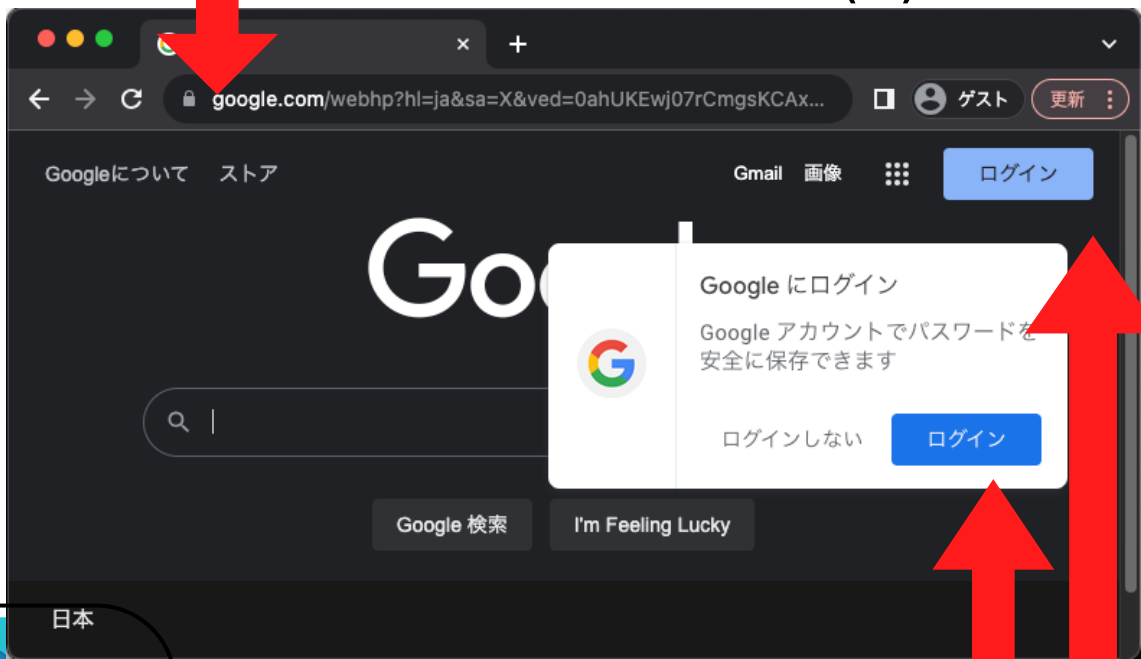
インストールされているブラウザのアドレスバー(1)にgoogle.comと入力すると次ページのようなページが表示されます。

右上のログイン(2)をクリックしてIDとPWを入力することで、GoogleClassroomや、まなびぽけっと、その他のブックマークなどのいつものChromebookの学習環境を再現できます。

お子さんがChromebookを持ち帰らなかったときやChromebookから直接印刷ができない、大きな画面で作業したい、写真を取り込みたい…などのときには、ご家庭の端末の使用の検討をお願いします。

ログインの方法

アドレスバーに入力(1)



Chrome以外のブラウザからでもOK

(2)ログイン

ご家庭の端末の利用に関しては、次ページにあるメリット/デメリットをご理解の上、児童に貸与しているChromebookと同様の約束のもと使用するようにご家庭でもお話しください。

ID(グーグルアカウント)は【xx27010xxx】の10桁の数字の後に@giga.sapporo-c.ed.jpです。

まなびポケットのログインには学校コードの入力が必要になります。本校の学校コードは【47334】です。

不明の時には学校までお問い合わせください。

できること/できないこと/メリット/デメリット

- 家庭に使えるPC等がある場合、端末を持ち帰らなくても学習を進めることができます。
- ブラウザのウィンドウごとにアカウントが切り替えられます。保護者のアカウントを使うことで通常見ることのできない学習に関するページを使つての学習ができます。
- 大きなモニタを使うことで学習効率が上がります。
- デジカメやスマホの写真の取り込みなど、外部メディアとの接続が容易になります。
- 多くの場合はブラウザにPWが保存されるので本人の了解のもと、保護者が学習の進展の様子を確認しやすくなります。
- ▼ローカル(Chromebook本体や家庭のPCのHDDなど)に保存されたデータは共有されません。
- ▼Chromebookとほぼ同様のフィルタリングになり、見ることのできるページには制限があります。
- ▼PC等はログインしない状態でも使えます。子どもが不適切なページやネットショップ等にアクセスする危険性があります(Chromebookはログイン必須)。

【家庭向け資料】Chromebookに写真を取り込む方法

長期休業中に限らず、持ち帰ったChromebookに家庭で撮影した写真データを取り込んで学習成果物／作品作りに取り組むということがあるかと思います。外出先で直接Chromebookで撮影できないという状況も考えられますので、その際の対処方法をお知らせします。

※セキュリティの設定上、児童用Chromebookにカードリーダー、デジカメ、スマートフォンをつなげて認識しない設定になっています。また児童のChromebookではメールの使用もできません。以下のいずれかの方法をお試しください。

方法1 Chromebookで撮影

持ち帰ったChromebookで撮影した場合

難しいことは何もありません。子どもたちは普段の授業中に写真を取り込むという経験をたくさんしています。時折カメラを認識しないということがありますが、設定から許可することができます。検索して対応をお願いします。

方法2 デジタルカメラで撮影→大人の機械でアップロード

家庭のデジタルカメラで撮影した場合

デジカメのメモリカードを**児童用Chromebook以外のPC**等で読み込みます。**児童用のアカウント**を使い**Chromeでログイン**します。データの保存先をGoogleドライブのマイドライブ内の用意したフォルダにすることで、児童用のChromebookからもデータを利用することができます。

方法3 スマートフォンで撮影→そのままアップロード

スマートフォンで撮影した場合

ChromeとGoogleドライブのアプリをダウンロードします。撮影したスマートフォンのChrome／Googleドライブアプリに**児童のアカウントでログイン**します。撮影した写真をGoogleドライブのマイドライブ内に用意したフォルダに保存／移動／コピー／アップロード(環境によって文言が違います)することで児童用の端末からもデータを利用できます。

※方法2&3では児童用のアカウントで他の機器にログインすることになります。機器の取扱／操作には十分お気をつけください